

令和5年度補正予算(案)の概要 (令和6年3月定例会提出)

1 総括

(単位:千円)

	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	41,311,270	198,800	41,510,070
特別会計	29,953,390	12,540	29,965,930
公営企業会計	11,340,470	—	11,340,470
特別会計	18,612,920	12,540	18,625,460
総額	71,264,660	211,340	71,476,000

2 補正予算の主な内容

(1) 一般会計(第11号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
41,311,270	198,800	41,510,070

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
地方交付税	普通交付税	214,370	国補正予算による再算定に伴う増額交付
国庫支出金	子どものための教育・保育給付交付金	△ 42,522	[民生費]施設型給付費
	児童手当負担金	△ 34,000	[民生費]児童手当給付費
	児童扶養手当給付費負担金	△ 5,333	[民生費]児童扶養手当給付費
	障害児施設給付費等負担金	△ 1,500	[民生費]障害児通所給付費
	生活保護費負担金	△ 55,198	[民生費]医療扶助費
	緊急消防援助隊活動費負担金	16,935	[民生費]令和6年能登半島地震被災地支援経費
	新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金	△ 38,800	[衛生費]新型コロナウイルスワクチン接種事業費
	デジタル田園都市国家構想交付金	△ 2,490	[総務費]まちなか暮らし推進事業費
	社会保障・税番号制度システム整備費補助金	2,670	[総務費]社会保障・税番号制度システム改修経費
	社会資本整備総合交付金	12,438	[総務費]北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金
		12,006	[土木費]幹線道路整備事業費、空き家対策推進事業費、公営住宅改善事業費

(国庫支出金)	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	49,860	[総務費]舞鶴市公共交通ネットワーク会議事業費補助金、北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金、公共交通燃料費高騰緊急対策支援奨励金
	(総額)170,702千円	18,050	[民生費]給食費高騰緊急対策事業費
		68,242	[衛生費]地域医療環境充実事業費補助金
		5,500	[農林水産業費]農地を守る担い手応援事業費補助金、水産業経営改善支援事業費補助金
		29,050	[教育費]学校給食費高騰緊急対策事業費、給食費高騰緊急対策事業費
	障害者地域生活支援事業費補助金	1,200	[民生費]障害者相談支援事業費
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△ 46,860	[民生費]臨時特別給付金給付事業費
		△ 53,040	[商工費]事業者電力価格高騰緊急対策事業給付金
	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	△ 9,800	[民生費]子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費
	子どものための教育・保育給付災害臨時特例補助金	△ 739	[民生費]施設型給付費
	災害等廃棄物処理事業費補助金	△ 6,150	[衛生費]災害廃棄物処理経費
	道路メンテナンス事業補助金	7,425	[土木費]橋りょう長寿命化事業費
	都市構造再編集中支援事業交付金	10,000	[土木費]まちづくり推進事業費
	学校施設環境改善交付金	17,014	[教育費]校舎等改修事業費
エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金	△ 60,000	[教育費]体育施設整備事業費	
府支出金	子どものための教育・保育給付交付金	△ 19,878	[民生費]施設型給付費
	児童手当負担金	△ 8,500	[民生費]児童手当給付費
	障害児施設給付費等負担金	△ 750	[民生費]障害児通所給付費
	生活保護費負担金	△ 2,032	[民生費]医療扶助費
	緊急救助活動費負担金	△ 4,160	[民生費]被災住宅応急修理支援事業費
	障害者地域生活支援事業費補助金	600	[民生費]障害者相談支援事業費
	高温対策支援事業費補助金	12,800	[農林水産業費]高温対策支援事業費補助金
	豊かな森を育てる府民税市町村交付金	687	[農林水産業費]豊かな森を育てる基金積立金(府民税交付金分)
		△ 687	[土木費]河川整備事業費
きょうと地域連携交付金	△ 2,500	[土木費]由良川流域内水対策事業費	

財産収入	基金等積立金利子	8,092	財政調整積立金、減債基金、職員退職手当基金、都市開発推進基金
繰入金	河守基金繰入金	△ 3,030	[総務費]財産管理経費
	豊かな森を育てる基金(府民税交付金分)繰入金	△ 5,993	[土木費]河川整備事業費
繰越金	繰越金	58,219	令和4年度からの繰越金
諸収入	地域開発用地等先行取得資金貸付金収入	51,000	[土木費]都市開発推進基金積立金
	雑入(入場料等)	△ 8,699	[総務費]文化芸術まちづくり事業費、まちなか暮らし推進事業費
	雑入(災害時に備えた社会的重要なインフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金)	△ 59,097	[教育費]中総会館整備事業費
市債	総務債	24,400	[総務費]北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金
	衛生債	△ 30,000	[衛生費]施設整備事業費(斎場)
	土木債	52,300	[土木費]幹線道路整備事業費、橋りょう長寿命化事業費、急傾斜対策等促進事業費負担金、まちづくり推進事業費、公営住宅改修事業費、公営住宅改善事業費
	消防債	△ 24,900	[消防費]京都市中・北部地域消防指令センター整備事業費、消防施設整備事業費
	教育債	52,600	[教育費]校舎等改修事業費(小学校費)
計		198,800	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
※人件費関係	職員給与費	14,510	退職手当の追加に伴う補正措置	
総務費	情報システム管理経費	△ 4,690	決算見込みによる減額	
	新規 財政調整積立金、減債基金積立金、職員退職手当基金積立金	151,000	普通交付税再算定分及び基金運用利子の積立	
	財産管理経費	△ 9,990	決算見込みによる減額	
	文化芸術まちづくり事業費	△ 12,260	決算見込みによる減額	
	まちなか暮らし推進事業費	△ 5,180	決算見込みによる減額	
	拡大 舞鶴市公共交通ネットワーク会議事業費補助金	10,600	物価高騰に直面している市民の生活支援及び公共交通利用促進のため、バスクーポンを販売。また、夜間における公共交通の維持・確保のため、夜間(22~24時)のタクシー増車に係る経費を支援	P1

(総務費)	拡大	北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金	39,590	北近畿タンゴ鉄道が実施する鉄道施設の設備投資・更新に対する補助、基盤整備補助の増額(国補正予算関連)及び京都丹後鉄道運行会社の燃油・動力費の上昇分に対する支援	P2
	新規	公共交通燃料費高騰緊急対策支援奨励金	43,250	燃料価格の高騰に伴い厳しい経営環境にあるバス事業者に対して奨励金を交付	P3
		京都地方税機構負担金	6,130	税機構負担金年度清算に係る負担金の追加	
	拡大	社会保障・税番号制度システム改修経費	2,670	住民基本台帳システムが保有する氏名の読み仮名の戸籍附票システムへの連携及び戸籍附票システムへ旧氏の記載に係る経費	
民生費		臨時特別給付金給付事業費	△ 46,860	決算見込みによる減額(補正予算第2号で計上した、住民税非課税世帯等への3万円給付分)	
		障害者相談支援事業費(うち社会福祉援護費)	11,290	障害者相談支援事業における消費税の取り扱いが、国から示されたことにより、事業費を補正するもの。	
		障害者相談支援事業費(うち身体障害者福祉センター費)	3,770		
		子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費	△ 9,800	決算見込みによる減額	
		施設型給付費	△ 84,660	決算見込みによる減額	
		児童手当給付費	△ 51,000	決算見込みによる減額	
		児童扶養手当給付費	△ 16,000	決算見込みによる減額	
		障害児通所給付費	△ 3,000	決算見込みによる減額	
	新規	【児童福祉費】給食費高騰緊急対策事業費	36,112	物価高騰による保育所等の給食費の価格上昇分に対する支援	P4
		医療扶助費	△ 70,760	決算見込みによる減額	
		被災住宅応急修理支援事業費	△ 4,160	決算見込みによる減額	
		災害廃棄物処理経費	△ 14,800	決算見込みによる減額	
	新規	令和6年能登半島地震被災地支援経費	27,330	令和6年能登半島地震の被災地への緊急消防援助隊や職員の派遣経費、支援物資の購入経費	P5
衛生費		新型コロナウイルスワクチン接種事業費	△ 38,800	決算見込みによる減額	
		【斎場費】施設整備事業費	△ 30,000	決算見込みによる減額	
	拡大	地域医療環境充実事業費補助金	100,000	舞鶴共済病院が実施する血管造影X線撮影装置システムの導入に対する補助	P6

農林水産業費	新規	農地を守る担い手応援事業費補助金	5,000	電気や燃料等の価格が高騰し、農業経営が厳しい状況にある農業者に対して、国や府の補助の対象にならない農業用機械の導入に対する補助	P7
	新規	高温対策支援事業費補助金	12,800	猛暑による農産物の高温被害の対策として、高温対策用設備の導入に対して補助	P8
		豊かな森を育てる基金積立金(府民税交付金分)	687	豊かな森を育てる府民税市町村交付金の積立	
	拡大	水産業経営改善支援事業費補助金	6,000	電気や燃料等の価格が高騰し、厳しい経営状況にある水産業者が組織する団体等に対して省エネ機械、機器の導入に対する補助	P9
商工費		京都舞鶴港クルーズ推進事業費	△ 6,200	決算見込みによる減額	
		事業者電力価格高騰緊急対策事業給付金	△ 53,040	決算見込みによる減額	
		京都舞鶴港振興事業費	10,780	京都舞鶴港の利用促進対策に係る補助金の増額	
土木費		道路橋りょう施設維持管理経費	△ 8,000	決算見込みによる減額	
		道路除雪対策事業費	88,077	凍結防止剤散布・除雪経費の追加	
	拡大	幹線道路整備事業費	33,500	和泉通線整備に係る事業費の追加(国補正予算関連)	P10
	拡大	橋りょう長寿命化事業費	13,965	橋りょう補修等に係る事業費の追加(国補正予算関連)	P11
		河川整備事業費	△ 6,680	決算見込みによる減額	
		由良川流域内水対策事業費	△ 5,000	決算見込みによる減額	
		急傾斜対策等促進事業費負担金	△ 9,500	決算見込みによる減額	
	拡大	まちづくり推進事業費	66,820	西舞鶴駅西口駅前広場整備に係る事業費の追加	P12
	新規	都市開発推進基金積立金	52,700	基金運用利子の積立及び地域開発用地等先行取得資金貸付金収入の積立	
		空き家対策推進事業費	△ 3,150	決算見込みによる減額	
		公営住宅改修事業費	△ 9,570	決算見込みによる減額	
		公営住宅改善事業費	△ 7,019	決算見込みによる減額	

消防費		京都府中・北部地域消防指令センター整備事業費	△ 15,000	決算見込みによる減額	
		消防施設整備事業費	△ 10,600	決算見込みによる減額	
教育費	新規	【小学校費】学校給食費高騰緊急対策事業費	28,470	小中学校の給食費について、食品や燃料などの価格上昇が続く中であつても、安定かつ健全な学校給食を実施できるよう引き続き食材費の一部を支援	P13
	新規	【中学校費】学校給食費高騰緊急対策事業費	5,670		P13
	拡大	【小学校費】校舎等改修事業費	69,700	バリアフリー基準に適合する西地区の拠点校として、明倫小学校にエレベーターを整備するための経費(国補正予算関連)	P14
	新規	【幼稚園費】給食費高騰緊急対策事業費	23,998	物価高騰による幼稚園の給食費の価格上昇分に対する支援	P4
		中総合会館整備事業費	△ 69,900	決算見込みによる減額	
		体育施設整備事業費	△ 60,000	決算見込みによる減額	
計			198,800		

③ 繰越明許費

(単位:千円)

款	項	事業名	金額
2 総務費	1 総務管理費	緊急時避難円滑化事業	62,755
		財産管理経費	3,600
		地方創生拠点整備事業	260,200
		舞鶴市公共交通ネットワーク会議事業費補助金	10,600
		北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金	39,590
		公共交通燃料費高騰緊急対策支援奨励金	43,250
	3 戸籍住民基本台帳費	戸籍システム改修経費	4,026
	社会保障・税番号制度システム改修経費	11,010	
3 民生費	1 社会福祉費	障害者相談支援事業	12,660
		地域密着型サービス拠点施設整備費補助金	3,500
	2 児童福祉費	給食費高騰緊急対策事業	36,112
	4 災害救助費	令和6年能登半島地震被災地支援経費	930
4 衛生費	1 保健衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種事業	1,000
	4 医療対策費	地域医療環境充実事業費補助金	100,000

6 農林水産業費	1 農業費	農地を守る担い手応援事業費補助金	5,000
		高温対策支援事業費補助金	12,800
		土地改良事業	45,098
	2 林業費	森林経営管理推進経費	34,000
		治山事業	11,500
		林道改良事業	6,400
3 水産業費	水産業経営改善支援事業費補助金	6,000	
8 土木費	2 道路橋りょう費	道路維持修繕事業	85,470
		道路新設改良事業	307,630
		橋りょう改修事業	196,175
	3 河川費	浸水対策事業	6,900
		河川改修事業	19,700
	5 都市計画費	まちづくり推進事業	262,230
		公園整備事業	9,456
	6 住宅費	公営住宅改修事業	3,000
10 教育費	2 小学校費	学校給食費高騰緊急対策事業	28,470
		校舎等改修事業	73,700
	3 中学校費	学校給食費高騰緊急対策事業	5,670
	4 幼稚園費	給食費高騰緊急対策事業	23,998
	5 社会教育費	重要文化財赤れんが倉庫整備事業	24,400
		中総合会館整備事業	110,000
13 災害復旧費	1 農林水産施設 災害復旧費	令和5年林業施設災害復旧事業	130,000
		令和5年農地災害復旧事業	9,000
	2 公共土木施設 災害復旧費	令和5年災害復旧事業	244,625

(2) 駐車場事業会計 (第1号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
24,370	12,540	36,910

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
事業収入	事業収入	12,529	駐車場使用料収入
財産収入	財産運用収入	11	駐車場基金利子
計		12,540	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務 事業調
事業費	駐車場基金積立金	12,540	駐車場基金積立金	
計		12,540		

3 令和5年度末の基金残高、市債残高の見込み

(1) 基金残高

(令和5年度末見込み額)

(単位:千円)

区分	補正前見込み額	補正額	補正後見込み額
一般会計	11,722,611	213,410	11,936,021
特別会計	1,233,262	12,540	1,245,802
計	12,955,873	225,950	13,181,823

(2) 市債残高

(令和5年度末見込み額)

(単位:千円)

区分	補正前見込み額	補正額	補正後見込み額
一般会計	34,767,926	74,400	34,842,326
建設地方債	20,736,118	74,400	20,810,518
臨時財政対策債等	14,031,808	-	14,031,808
特別会計	32,674,187	-	32,674,187
計	67,442,113	74,400	67,516,513

令和5年度 主な事務事業調

No. 1

事業名	舞鶴市公共交通ネットワーク会議事業費補助金					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通対策費
事業費	10,600 千円			予算書	15 頁	
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続	

事業の目的	<p>物価高騰に直面している市民生活を支援するとともに、外出機会の創出によるまちの賑わいの活性化につなげるため、「舞鶴市地域公共交通計画」に基づき、舞鶴市公共交通ネットワーク会議が実施する公共交通利用促進事業に対して支援を行う。</p>
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「まいづるバスクーポン」事業 6,200千円 物価高騰に伴う市民の出控えを解消し、外出機会を創出するため、割安でバスを利用できるクーポン券を販売 (100円券×15枚セットを500円で販売) ・夜間における公共交通維持確保事業 4,400千円 配車台数が減少する夜間(22～24時)のタクシーを増車し、夜間における公共交通を維持・確保 【実施期間】令和6年7月～12月の祝日の前日、金曜、土曜

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
財源内訳	国支出金	5,300	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(定額)	12
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	5,300		

担当課	企画政策 課	課長名	松岡 幸治	内線番号	1330
-----	--------	-----	-------	------	------

令和5年度 主な事務事業調

No. 2

事業名	北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通対策費
事業費	39,590 千円			予算書	15 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	<p>京都丹後鉄道の安定的な運行による地域交通の維持・確保を図るため、沿線自治体（2府県及び5市2町）による協調支援を行う。</p>					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通再構築事業費補助金 24,878千円 「京都丹後鉄道沿線地域公共交通計画」に基づき、鉄道施設保有会社（北近畿タンゴ鉄道株）が実施する持続可能性・利便性・効率性の向上に資する鉄道施設の設備投資・更新に対する補助 ・北近畿タンゴ鉄道基盤整備補助金 12,090千円 鉄道施設保有会社（北近畿タンゴ鉄道株）が実施する特急及び普通車両の検査やエンジン・変速機の更新等による安全性の向上に資する事業に対する補助 ・京都丹後鉄道運行支援事業費補助金 2,622千円 燃料価格高騰に伴う燃油・動力費の上昇による影響を受ける運行会社（WILLER TRAINS株）に対して、燃油・動力費の上昇差額相当分を支援し、京都丹後鉄道の安定的な運行継続を図る。 					
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）			予算書
	国支出金	13,748	社会資本整備総合交付金（1/2） 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（定額）			12
	府支出金	-				
	地方債	24,400	総務債			14
	その他	-				
	一般財源	1,442				
担当課	企画政策 課		課長名	松岡 幸治		内線番号 1330

令和5年度 主な事務事業調

No. 3

事業名	公共交通燃料費高騰緊急対策支援奨励金					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通対策費
事業費	43,250 千円			予算書	15 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	市民の重要な移動手段である公共交通を維持・確保するため、物価や燃料価格の高騰に伴い厳しい経営環境にあるバス事業者に対して奨励金を交付し支援する。
事業の内容	<p>【交付対象】</p> <p>京都交通バス（路線バス・高速バス） 40,000千円</p> <p>自主運行バス（6協議会） 3,250千円</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	43,250	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(定額)	12
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	企画政策 課	課長名	松岡 幸治	内線番号	1330
-----	--------	-----	-------	------	------

事業名	給食費高騰緊急対策事業費				
費目	款	民生費 教育費	項	児童福祉費 幼稚園費	目 児童福祉措置費 保育所費 認定こども園費 幼稚園費
事業費	60,110 千円			予算書	16・20 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>国際的な原材料価格の上昇や円安等の影響により、給食材料費についても、その価格高騰に歯止めがかからない状況であり、保育所・幼稚園等における仕入れコストのさらなる増加及びそれに伴う給食費の値上げが大きく懸念されている。</p> <p>そのため、価格高騰の影響に伴う保護者等への負担の増加を引き続き抑制することにより、子どもが安心して利用できる教育・保育環境の充実を図る。</p>			
事業の内容	<p>【事業概要】 給食費の値上げにより増加した保護者負担額を支援するもの。 (令和3年度における負担水準を維持)</p> <p>※ 直近の「消費者物価指数」の上昇率を基に、園児1人あたりの値上げ相当額を「月額 1,980円」(令和3年度比)として試算し、予算計上</p> <p>【対象施設】 認可保育所、認定こども園、幼稚園</p> <p>※ ただし、令和4年4月以降に、給食費(保護者負担額)の値上げを実施した施設を対象とする。</p> <p>【対象期間】 令和6年4月分から令和7年3月分まで</p>			
内容	<p>【民生費】 児童福祉措置費 (民間保育園・民間認定こども園 2・3号認定) 28,984千円 保育所費 (公立保育所) 5,346千円 認定こども園費 (公立認定こども園) 1,782千円</p> <p>【教育費】 幼稚園費 (私立幼稚園・民間認定こども園 1号認定) 23,998千円</p>			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	30,040	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(定額)	12・13
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	30,070		
担当課	幼稚園・保育所 課	課長名	森 輝明	内線番号 2471

令和5年度 主な事務事業調

No. 5

事業名	令和6年能登半島地震被災地支援経費				
費目	款	民生費	項	災害救助費	目 災害救助費
事業費	27,330 千円			予算書	17 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	「令和6年能登半島地震」の発生に伴い、緊急消防援助隊の派遣、各関係機関からの要請に基づく必要な支援を行うための職員派遣など、被災地支援を実施する。
事業内容	<p>1. 現地派遣（26,400千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急消防援助隊派遣 117名（珠洲市） 倒壊家屋人命検索活動及び被害状況調査並びに土砂災害救助活動等 避難所運営支援派遣 25名（七尾市） 被災地における避難所運営、支援物資仕分け作業等の支援 応急危険度判定士派遣 2名（珠洲市） 被災家屋の危険度を判定 保健師派遣 5名（珠洲市） 避難所における住民の健康管理・衛生管理等業務等 <p>2. 救援物資（930千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> 毛布、水、簡易トイレ、トイレ袋、非常食パン等の救援物資を輸送 <p>【参考】 上記のほか、給水車派遣による給水活動、市営住宅の提供（5戸）、義援金募金箱の設置を実施</p> <p>※被災地支援に係る経費については、災害救助法に基づき、今後、被災地に求償見込み</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	16,935	緊急消防援助隊活動費負担金(10/10)	12
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	10,395		

担当課	危機管理・防災 消防総務 警防 課	課長名	西村 和宏 近記 彰 中西 雅彦	内線 番号	2562 9101 9521
-----	-------------------------	-----	------------------------	----------	----------------------

令和5年度 主な事務事業調

No. 6

事業名	地域医療環境充実事業費補助金				
費目	款	衛生費	項	医療対策費	目 医療対策総務費
事業費	100,000 千円			予算書	17 頁
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続

事業の目的	<p>本市では、公的4病院の特色ある診療機能を活かし、連携することで地域医療の確保に取り組んできたところであり、公的病院の専門分野に係る医療機器整備に対して支援を行うことで、診療機能のさらなる充実と強化を図るとともに、魅力ある医療環境の実現により、診療機能に応じた医師確保につなげるものである。</p>
事業の内容	<p>■事業主体 舞鶴共済病院</p> <p>■事業内容 血管造影X線撮影装置システム導入への支援</p> <p>■導入機器</p> <ul style="list-style-type: none"> ・血管造影X線装置 ・補助循環用ポンプカテーテル型人工心臓制御装置 ・動画サーバー <p>■事業の主旨</p> <p>舞鶴共済病院は、心疾患をはじめとする循環器疾患に対応する「循環器センター」としての機能を果たしている。</p> <p>循環器疾患には、一刻を争う疾患も少なくない中で、カテーテル治療等を可能とする診療体制が市内で整備されていることは、市民にとっても大きな安心につながるものであり、高度化・複雑化が進む血管内治療において、より安全で確実な治療に資する設備の導入支援を行うものである。</p> <p>なお、補助循環用ポンプカテーテルは、開胸手術なしにカテーテル手術を行うことができる超小型ポンプを内蔵したカテーテル装置で、患者の術後予後の改善が期待される。</p> <p>■補助率 1/3 (上限額 1億円)</p>

財源	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
内訳	国支出金	68,242	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(定額)	12
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	31,758		

担当課	地域医療	課	課長名	高嶋 宏行	内線番号	2468
-----	------	---	-----	-------	------	------

事業名	農地を守る担い手応援事業費補助金					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	5,000 千円			予算書	17 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>国際的な情勢不安や円安の進行により、電気や燃料等の価格が高騰し、農業経営は厳しい状況にあるため、国や府の補助の対象にならない農業用機械の導入を支援し、担い手農家の農業経営の維持、規模拡大を図る。</p>
事業の内容	<p>○農地を守る担い手応援事業費補助金</p> <p>対象者：認定農業者、認定新規就農者、農地所有適格法人、3戸以上の販売農家で組織する団体（集落営農組織等） 地域計画又は京力農場プランに位置付けられた担い手 等</p> <p>補助内容：農業用機械の導入に係る経費</p> <p>補助率等：1 / 2 以内（千円未満切捨て） 上限：1,000千円</p> <p>補助要件： ・対象事業費が500千円以上 ・国や府の補助対象とならないもの ・3年後の農業経営の維持又は販売額の増加</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	2,500	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(定額)	12
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		2,500		

担当課	農林水産振興 課	課長名	中井 哲也	内線番号	1240
-----	----------	-----	-------	------	------

事業名	高温対策支援事業費補助金					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	12,800 千円			予算書	17 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>令和5年の猛暑による農産物の高温被害の影響を受け、農業者の経営状況が悪化したことを踏まえ、今後の猛暑に備え、早期に効果が期待できる高温対策用設備導入に対して、支援を行い農業経営の安定化を図る。</p>
事業の内容	<p>○高温対策支援事業費補助金</p> <p>対象者：認定農業者、認定新規就農者、農地所有適格法人、3戸以上の販売農家で組織する団体（集落営農組織等）等</p> <p>補助内容：高温対策を図る機器の導入に係る経費（対象事業費 500千円以上）</p> <p>対象となる設備：細霧冷房、循環扇・換気扇、スプリンクラー等灌水装置 等</p> <p>補助率等：1/2以内（千円未満切捨て） 上限：1,000千円 ※組織の構成員は600千円</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	12,800	高温対策支援事業費補助金(1/2)	13
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		-		

担当課	農林水産振興課	課長名	中井 哲也	内線番号	1240
-----	---------	-----	-------	------	------

事業名	水産業経営改善支援事業費補助金				
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目 水産業振興費
事業費	6,000 千円			予算書	18 頁
				事業区分	新規 <u>拡大</u> 継続

事業の目的	<p>国際的な情勢不安や円安の進行により、生産資材、電気や燃料等の価格が高騰し続けるなど、厳しい経営状況にある水産業者が組織する団体等を対象に、省エネ機械・機器の導入を支援することにより、中長期的に安定した経営の実現を図るもの。</p>
事業の内容	<p>○省エネ機器転換支援事業費補助金</p> <p>対象者：市内の水産業者が組織する団体等で府補助金事業「省エネ機器転換支援事業」に取り組む者</p> <p>補助内容：漁業経営の改善・強化を図るために必要な省エネ機械・機器の導入に係る取組</p> <p>補助額等：京都府の補助額（事業費の3/4以内）を除いた額のうち、1/2以内（千円未満切捨て） 補助上限：3,750千円</p> <p>※9月補正額 4,500千円 12月補正額 7,500千円</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	3,000	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(定額)	12
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	3,000		

担当課	農林水産振興 課	課長名	中井 哲也	内線番号	1240
-----	----------	-----	-------	------	------

事業名	幹線道路整備事業費					
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
事業費	33,500 千円			予算書	18 頁	
				事業区分	新規 <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	<p>国道や府道を補完する幹線市道の整備を進め、本市の経済の活性化及び交通の円滑化と安全性の向上を図る。</p>
事業の内容	<p>[対象路線] ○和泉通線（森本町） 拡幅改良 土地開発公社による用地先行取得地の買戻し。</p> <p>※国の補正予算措置により国庫補助金の追加内示を受け、増額補正を行う。 補正後事業費 248,250千円 （当初予算額 214,750千円＋今回補正額 33,500千円）</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
		国支出金	16,500	社会資本整備総合交付金(5.5/10)
	府支出金	-		
	地方債	15,000	道路橋りょう債	14
	その他	-		
	一般財源	2,000		

担当課	土木課	課長名	尾橋 英憲	内線番号	2350
-----	-----	-----	-------	------	------

事業名	橋りょう長寿命化事業費					
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	橋りょう費
事業費	13,965 千円			予算書	19 頁	
				事業区分	新規 <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	<p>橋りょう長寿命化修繕計画に基づく点検や修繕工事を実施し、将来にわたるトータルコストの縮減や平準化を図る。</p>
事業の内容	<p>[対象施設]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新川橋(浜)ほか5橋 補修設計、修繕 ・見谷線ほか2橋 点検、計画策定 <p>※国の補正予算措置により国庫補助金の追加内示を受け、増額補正を行う。 補正後事業費 218,265千円 (当初予算額 204,300千円+今回補正額 13,965千円)</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	7,425	道路メンテナンス事業補助金(5.5/10)	12
	府支出金	-		
	地方債	4,600	道路橋りょう債	14
	その他	-		
	一般財源	1,940		

担当課	土木課	課長名	尾橋 英憲	内線番号	2350
-----	-----	-----	-------	------	------

事業名	まちづくり推進事業費				
費目	款	土木費	項	都市計画費	目 都市計画総務費
事業費	66,820 千円			予算書	19 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	<p>近年の社会構造の著しい変化においても、わがまち舞鶴への愛着、住み続けたいと思う気持ちを育み、効率的で利便性の高い持続可能なまちづくりを進めるため、駅を中心とした地域への都市機能の誘導など都市のコンパクト化を図る立地適正化計画の具現化を図るとともに、歴史や個性、資産を活かしたまちづくりを展開し、コンパクトシティ・プラス・ネットワークの実現に向けた取組を推進する。</p>
事業の内容	<p>○西舞鶴駅西口駅前広場整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場整備工事の全体計画 〔整備面積〕約5,700㎡ 〔整備内容〕ロータリー(停留所)整備、シェルター設置 <p><内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事の進捗に伴う事業費の年度間調整による増額 46,820千円 ・国庫補助金の追加配分による増額 20,000千円 <p>補正後事業費325,820千円 (当初予算額259,000千円+今回補正額66,820千円)</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	10,000	都市構造再編集集中支援事業交付金(1/2)	12
	府支出金	-		
	地方債	51,100	都市計画債	14
	その他	-		
一般財源		5,720		

担当課	都市計画	課	課長名	上羽 讓司	内線番号	2320
-----	------	---	-----	-------	------	------

令和5年度 主な事務事業調

No. 13

事業名	学校給食費高騰緊急対策事業費					
費目	款	教育費	項	小学校費 中学校費	目	学校管理費
事業費	34,140 千円			予算書	20 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>長引く原油価格や物価高騰等の影響により、食品や燃料などの価格上昇が続く中、学校給食においても現行の保護者負担額で給食を維持することが大変厳しくなっている。</p> <p>そのため、物価高騰の影響下にあっても、安定かつ健全な学校給食を実施できるよう引き続き対策に取り組む。</p>					
	事業の内容	<p>【小学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援単価 1食あたり45円 ※現行の給食材料費単価@245円⇒@290円 予算額 28,470千円 対象期間 令和6年4月から令和7年3月まで <p>(参考) 給食食数:約3,800食/日</p> <p>【中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援単価 1食あたり45円 ※現行の給食材料費単価@300円⇒@345円 予算額 5,670千円 対象期間 令和6年4月から令和6年7月まで <p>(参考) 給食食数:約2,000食/日</p>				
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		
	国支出金	17,060	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(定額)			13
	府支出金	-				
	地方債	-				
	その他	-				
一般財源		17,080				
担当課	学校教育課	課長名	日下部 亘		内線番号	2430

事業名	校舎等改修事業費(小学校)				
費目	款	教育費	項	小学校費	目 学校建設費
事業費	69,700 千円			予算書	20 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	<p>令和2年のバリアフリー法及び同法施行令の一部改正により、バリアフリー基準適合義務の対象となる施設として公立小中学校等が追加され、既存の当該建築物についても努力義務が課せられることとなったことを受け、西地区のバリアフリー基準に適合する拠点校として明倫小学校にエレベーターを整備する。</p>
事業内容	<p>◆ 明倫小学校エレベーター棟増築工事</p> <p>1. 事業内容 整備場所：舞鶴市立明倫小学校 主な工事内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベーター棟(鉄骨造4階建)の増築 1式 ・エレベーター(定員9名)の設置 1基 ・スロープ(昇降口付近)の設置 1箇所 ・電源設備の改修 1式 <p>2. 市内の小中学校のエレベーターの設置状況(令和5年度末時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東舞鶴地区：小学校 1校(倉梯小学校)※令和5年度完成予定 中学校 1校(白糸中学校) ・西舞鶴地区：小・中学校 0校 <p>3. 学校へのエレベーター設置について エレベーターは大規模改修に併せて設置する方針であるが、当面はバリアフリー基準に適合する拠点校として、市内東地区・西地区の小中学校に1校ずつエレベーターを整備する方針で設置を進める。</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	17,014	学校施設環境改善交付金(1/2)	13
	府支出金	-		
	地方債	52,600	小学校債	14
	その他	-		
一般財源		86		

担当課	教育総務	課	課長名	瀬野 薫	内線番号	2410
-----	------	---	-----	------	------	------